

令和4年度第3回市民ボランティア講座
第5回市民ボッチャ交流大会記念
シンポジウム「スポーツが変える まち・ひと・こころ」開催要綱

1. 目的 東京オリンピック・パラリンピックを契機にスポーツによるまちづくりや障がいに関わらず多様な人の社会参加が進められている中、多様なスポーツ活動が生む地域や人々の暮らしの変化、スポーツの魅力等について理解を深め、今後の地域での活動等につなげていくことを目的として開催します。
2. 主催 名寄市社会福祉協議会／名寄市ボランティアセンター
3. 共催 スペシャルオリンピックス日本・北海道
名寄市／Nスポーツコミッション／名寄市立大学
4. 日時 令和4年11月26日（土）9：45～10：45
（受付9：00～）
5. 場所 名寄市スポーツセンター アリーナ（名寄市西7条南12丁目）
※同日開催の第5回市民ボッチャ交流大会と同時開催となり、ボッチャ交流大会開会式後にシンポジウムを行います。
6. 内容 シンポジウム「スポーツが変える まち・ひと・こころ」
シンポジスト
・千葉 絵里菜 氏
NHK東京パラリンピックリポーター（2021年9月まで）
・阿部 雅司 氏
名寄市スポーツ振興アドバイザー
スペシャルオリンピックス日本・北海道 理事長
・今村 柚月 氏
名寄ファンタジー
コーディネーター
・今野 征大 氏
道北地区障がい者スポーツ指導者協議会 会長
旭川パラスポーツ協議会 代表

7. 参加対象 どなたでも参加いただけます。
8. 定 員 申込先着50名 ※市民ポッチャ交流大会への参加者を除く
9. 参加費 無 料
10. 申し込み お電話、FAX、E-mailなどで11月11日（金）までにお申し込み下さい。
※第5回市民ポッチャ交流大会に参加される方は申し込み不要です。
11. 来場条件 ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の項目に該当する場合はご来場をご遠慮いただきます。
1) 平熱を超える発熱がある。2) せき、のどの痛み、風邪等の症状がある。3) 体のだるさ、息苦しさ、疲れやすい4) 嗅覚や味覚の異常がある。5) 新型コロナウイルス感染症陽性とされる方との濃厚接触がある。6) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
7) 11月12日以降にに政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされる国、地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触があった。
②受付にてお名前、電話番号を控えさせていただきます。
③マスク着用を必須とします。
コミュニケーションや健康上の理由などによって着用できない方は除きます。
マスクは各自ご用意ください。主催者側での用意はいたしません。
④会場入り口での検温を必須とします。
検温機材（非接触型）は主催者で用意します。スタッフの指示に従い検温を行っていただきます。
⑤会場入退場時の手指消毒を必須とします。
消毒液は主催者で設置します。
⑥大会終了後11月29日までに新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、名寄市社会福祉協議会へ速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
12. その他 ・手話及び要約筆記通訳がつきます。
・第5回市民ポッチャ交流大会との同時開催となります。
・シンポジウム後から市民ポッチャ交流大会の競技を行います。観戦される方は2階客席をご利用ください。
・開場ロビーではスペシャルオリンピックスの活動紹介ブースを設置しています。

■登壇者紹介

千葉 絵里菜 氏

帯広市出身。脳性麻痺のため電動車いすを使用して生活をしている。

小中高校と普通学級で学び、道内の大学へ進学した際には一人暮らしも経験。

大学卒業後に帯広市内の社会福祉法人に就職をしたが、その後、東京パラリンピックに向けた障がい者キャスター・リポーターとして採用され、昨年の大会終了まで全国に障がい者スポーツの魅力を発信し続けた。

現在は帯広市へ戻り、YouTube 等を活用して様々な情報を発信している。

阿部 雅司 氏

小学1年生からスキーを始め、中学からはノルディック複合に転向し活躍、強豪・東海大学付属第四高等学校に進学。

高校卒業後、東京美装興業に入社。日本代表メンバーに選出され日本のエースとして活躍。1988年カルガリー、1992年アルベールビル、1994年リレハンメルと3度のオリンピックに出場。1994年のリレハンメルでは、個人10位、団体では金メダルを獲得した。引退後、2014年ソチオリンピックまで20年間にわたり日本代表コーチを務める。

現在は名寄市スポーツ振興アドバイザー、スペシャルオリンピックス日本・北海道理事、札幌オリンピックミュージアム名誉館長など各方面で活躍。

今村 柚月 氏

名寄市出身。生まれつき手足に障がいがある。

小中高校と普通学級で学び、高校卒業後は名寄市役所に就職。

小学生の頃は水泳を習い、高校在学中には陸上部のマネージャーをするなど、身近にスポーツがある生活を送ってきた。

ボッチャも行っており、名寄での市民ボッチャ交流大会や旭川レクボッチャ大会への参加をしている。

今野 征大 氏

1998年長野パラリンピックに当時指導をしていた養護学校の生徒と参加。以来、障がい者スポーツの指導や普及啓発に関わるようになり、現在は道北地区障がい者スポーツ協会会長、旭川パラスポ協議会会長、スペシャルオリンピックス日本・北海道旭川プログラム代表など障がい者スポーツの普及発展やスポーツをととした街づくりに尽力されている。

【お問い合わせ・お申込先】

名寄市社会福祉協議会（地域支援係）

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター

TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949

E-mail : chiiki@nayoro-shakyo.jp